

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【川地会場】

テーマ

- (1) 総合計画における今後の取り組み
- (2) 防災対策等
- (3) 自治活動支援金のあり方
- (4) 安全な通学路の確保
- (5) 県道432不法使用者の取り締まり

平成26年7月18日(金) 会場名 川地コミュニティセンター

意見・要望	回 答
<p>① 旧総合計画(平成18年～25年)について、どのように実行され、課題がどこまで残っているのか検証の内容を具体的に教えていただきたい。また、その検証結果が、新しい総合計画にどのように反映されているのか教えていただきたい。</p>	<p>市長が3代かわる中、実行してきた施策については、市政懇談会の資料の1ページの内容でご理解をいただきたいと思います。子育て支援、教育の充実、医療環境の充実を特に取り組んできました。検証については、第1次の三次市総合計画「みよし百年物語」の347項目について、ワーキングチームで一つひとつ検証し、内部評価、課長レベルでの幹事会、策定委員会でそれぞれ評価してきました。新しい総合計画においては、これらの検証・評価を踏まえた中で、市民まちづくり塾・市民アンケート・住民自治組織の皆さんとの意見交換会、総合計画審議会、最終的には市議会にも見ていただく中で検証し、取りまとめてきました。計画書の本編に詳しく説明させていただいていますが、こういった検証が今後の取り組みにつながっています。お時間をいただければ、説明にも伺わせていただきます。</p>
<p>② 総合計画の4つの挑戦のうち「市民の力を引き出し、地域づくりにともに取り組みます」について伺いたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. いつどこで誰がどのように進めるのか 2. 若年層が10年、20年後の希望を持てるようにどのような働きかけをするのか 3. 男女別に英才教育、エキスパート、専門家をどのように育成されるのか 4. 地域応援隊の具体的な活動について 	<p>今年度、合併10周年を迎えますが、情報ネットワークの整備、道路、上下水道、生活基盤をはじめ様々な取り組みを行ってきました。今後は、人口減少・少子高齢社会に真正面から取り組んでいき、未来を切り拓いていこうとしています。その4つの施策の束が、「4つの挑戦」になります。</p> <p>その中で、広域圏における拠点性を維持向上させながら、特に若い世代が、男性・女性も含めて、安心して子どもを産み育てる環境づくりを行い、女性が働きながら子育てできる環境日本一をめざしていきます。そして、地域づくりへの参画の促進も図りながら、4つの挑戦を進めていきたいと思っています。</p> <p>現在4つのプロジェクトについて、職員がそれぞれ分かれて検討をしています。地域応援隊については、職員が地域へ出ていき、地域との対話を中心としながら</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【川地会場】

テーマ

- (1) 総合計画における今後の取り組み
- (2) 防災対策等
- (3) 自治活動支援金のあり方
- (4) 安全な通学路の確保
- (5) 県道432不法使用者の取り締まり

平成26年7月18日(金) 会場名 川地コミュニティセンター

意見・要望	回 答
	<p>コミュニティでの関係をつくっていこうという姿勢です。後日、各住民自治組織の会長・事務局の皆さんと意見交換会を計画していますので、その中でのご意見等も反映させていただく予定です。イベントの支援が目的ではなく、お互いに力を合わせてふるさとを守り振興していく、または課題について一緒に考え、一緒に汗をかいて、地域の皆さんが明るい三次市になったと思える、そういうまちづくりをしていきたいと思えます。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>地域応援隊に関しては作木会場の②の回答と同じ。</p> </div>
<p>③ 防災対策について、災害時における市と関係機関の連携について、災害弱者への対応をどうすべきか、民生委員との連携が不可欠ではないか、行政としての考え方を教えていただきたい。</p>	<p>各地域への情報連絡の基本的な考え方は、住民自治組織の事務局、自主防災組織の役員、消防団の分団の幹部の方々へ直接電話、または登録していただいている一斉メール・緊急メールにより情報提供させていただいています。要支援者の皆さんへの対応については、プライバシー保護の問題等があるので、民生委員の皆さんに協力もいただいて、情報を出してもいいかどうかの整理を行いました。概ね終了し、現在、障害のある方について整理しているところです。その整理が一定程度進めば、情報を提供させていただきながら具体的な取り組み・段取り等を相談させていただきたいと思えます。その際、民生委員の皆さんさんには、高齢者の見守り活動を日々していただいているので、必要に応じて連携を取りながら行っていきたいと思えます。</p>
<p>④ 三次市内の街路樹、公園の樹木の安全点検について、現在、安全点検を行っているのか、また、今後の安全点検・管理をど</p>	<p>街路樹は道路巡視、植栽管理を行う業務の中で点検を行っています。都市公園の樹木管理は、指定管理者において日常的に選定や枝打ちなどの業務と、危険な</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【川地会場】

テーマ

- | | |
|--|----------------------------|
| (1) 総合計画における今後の取り組み
(3) 自治活動支援金のあり方
(5) 県道432不法使用者の取り締まり | (2) 防災対策等
(4) 安全な通学路の確保 |
|--|----------------------------|

平成26年7月18日(金) 会場名 川地コミュニティセンター

意見・要望	回 答
<p>のように検討されているのか。もし、災害が発生したらどのように対応するのか、責任の所在をどうとらえているのか。</p>	<p>樹木を発見した場合にはその都度、指定管理者と市とで協議をして、枝打ちや伐採の処理を行っています。三原市で起きた公共施設内の樹木の倒木による事故に伴う対応として、職員で巡回し目視による倒木の危険がないか確認を行い、倒木の危険性がある樹木への対応については、樹木の生育状況に専門知識を持っている樹木医に診断してもらい、伐採処理をしました。樹木の倒木による事故を未然に防ぐためのパトロール、植栽管理の業務委託および指定管理の中で危険性のある樹木を発見した場合は速やかに対応していき、災害が発生しないように管理することが最も重要で、万が一発生した場合は、迅速に可能な限りの対応を行います。責任の所在は、基本的には公共施設の中に植えているものは、市が責任をもって対応します。また、花の里づくりによる美しいまちづくりの推進については、今後の植栽の計画の中で管理などについて検討をしていきます。</p>
<p>⑤ 川地地区では、過去に3人行方不明者が発生している。捜査の依頼をする際に、行方不明者のプライバシーの保護について、メンタルケア等どのように配慮されているか。 関連して、行方不明者、認知症等への対応として、GPSの活用、防犯カメラなどの設置対策等どのように考えられているか。市街地だけではなく、無人駅(上川立駅・志和地駅)などへの設置を行政として考えておられるか。</p>	<p>行方不明者の捜索の際のプライバシーの保護の問題については、ご家族の方から警察に捜索願が出され、消防団等に依頼があって具体的に動きますが、その際には広報の実施や広報する内容についてご家族の承諾をいただきます。承諾をいただいたうえで広く皆さんに呼びかけさせていただき、人命を守ることを第一に考え対応しています。</p> <p>防犯カメラは、昨年度犯罪の抑止という目的で市内に15基設置しています。この度提起していただいたGPS、防犯カメラ等について、今後十分に検討し、課題として受け止めさせていただきます。</p>
<p>⑥ 青色パトロール中の万が一のリスク対応として、モニター、</p>	<p>青色パトロール中のリスク対応としての、モニター、ドライブレコーダーの設</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【川地会場】

テーマ

- | | |
|--|----------------------------|
| (1) 総合計画における今後の取り組み
(3) 自治活動支援金のあり方
(5) 県道432不法使用者の取り締まり | (2) 防災対策等
(4) 安全な通学路の確保 |
|--|----------------------------|

平成26年7月18日(金) 会場名 川地コミュニティセンター

意見・要望	回 答
ドライブレコーダーを設置していただきたいと思う。可能か不可能か教えていただきたい。	置についての回答は、持ち帰らせてください。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 現在、青色回転灯パトロール活動については、青少年育成三次市民会議の方が、住民自治組織の車両や、民間の車両、一部には市の公用車を借り受けて、主体的に実施されています。市ではこの運営に対して補助金を交付し支援していますので、装備品の整備についてはこの中で計画的に行っていただければと考えます。 </div>
⑦ 自治活動支援金のあり方について、市と自治会との事務のすみ分けを明確にし、それに対する交付金の配算基準を見直し、より効果的な予算の使用に努めなければいけないと思うがいかがか。	ほぼ同様の考えです。自治活動支援金のあり方については、総合計画の取り組みの方向にもありますが、市が取り組むこと、市民、住民自治組織、各事業者等が主体的な活動によって取り組むこと、また協働によって取り組むことがあり、それぞれが、行うことを意識して、お互いが果たす役割をよく考えて、協力し合い、補い合いながらともにまちづくりを進めていくことが大事です。交付金についても効果的になるよう考えていきたいと思ひます。
⑧ 地域応援隊について、職員の皆さんが地域に出られるときには、後方から支援をいただき、地域から声がかかった時には、休暇を取らず、堂々と仕事の中で進めていただきたい。また市の職員採用におかれても、三次市の地域を育てる職員を採用されることが、地域の活性化、三次市の活性化になると思う。	(ご意見・ご提案につき回答なし)
⑨ 川地小学校の屋内体育館の裏の傾斜地、グラウンド傾斜地、プール横の傾斜地の草刈りについて、足元が悪く、滑って転落	川地小学校の法面の草刈りについては、現場を確認済みですが、体育館の裏、給食センターの裏に大変高い崖があり、シルバー人材センターからも刈るのが危

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【川地会場】

テーマ

- | | |
|--|----------------------------|
| (1) 総合計画における今後の取り組み
(3) 自治活動支援金のあり方
(5) 県道432不法使用者の取り締まり | (2) 防災対策等
(4) 安全な通学路の確保 |
|--|----------------------------|

平成26年7月18日(金) 会場名 川地コミュニティセンター

意見・要望	回 答
<p>の危険度が非常に高く、怖い。悲惨な事故に遭わない、遭わせないためにも傾斜地の防草対策や草刈りをしなくていい対策を講じていただきたい。</p>	<p>険だと言われているので、防草ネットやコンクリートを吹きつけるなどの対応が必要だと思います。また、他の学校でも、法面が広くて危険な箇所がある場合は、対応を検討したいので、もうしばらくお待ちいただきたいと思います。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> 川地小学校屋内運動場裏から校舎正面入口の間の傾斜地について、隣接住民の方と協議し、防草シートの敷設を行いました。(9月実施) </div>
<p>⑩ 農業問題について、現在、鳥獣被害に対して各地区で柵の設置等に取り組んでいるが、柵を設置しているにもかかわらず、イノシシ、鹿等の被害に悩まされている。柵の設置だけではなく、農地と山の境の木の伐採等により鳥獣被害を防ぐことができると思う。市とJA、共済組合、森林組合等と連携しながら対策等を考えていただきたい。</p>	<p>鳥獣対策については、集団ぐるみで餌付けをしないことが一番大事です。それでもダメな場合は、柵をすること。柵をしてもまだ被害が出るということになると、次は捕獲になるかと思えます。捕獲については、現場の被害状況を見させていただいて、駆除班をお願いをしています。先ほど提案がありました、農地の山の境(バッファゾーン)の木の伐採等をして、イノシシや鹿が来れなくする方法に取り組まれているところもあります。提案していただいた件について、森づくり事業等によって里山の整理ができればいいのではないかと考えられますので、JAや森林組合と連携しながら取り組みたいと思います。</p>
<p>⑪ 青河小学校の通学路の一つで、下青河橋から牛渕橋の方面に約200mの間の市道の道幅がとても狭く、路側帯がない状況である。また、その市道に沿い小似川が流れており、転落の危険や、増水時には市道が冠水することもあり、とても危険な状況である。市道の拡張とかさ上げ、歩道の整備、小似川側にガー</p>	<p>牛渕橋の上流については、2、3年前に維持工事がかさ上げをして対応しました。下流の部分等については、一番効果がある方法を見極める必要がありますので、周りの状況から道路を拡幅することが簡単にできるか、河川の断面との関係はどうか等、保護者の方、住民自治組織の方等、関係者が寄って現地が一番いい方法を確認・協議して対応したいと思います。</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【川地会場】

テーマ

- | | |
|----------------------|---------------|
| (1) 総合計画における今後の取り組み | (2) 防災対策等 |
| (3) 自治活動支援金のあり方 | (4) 安全な通学路の確保 |
| (5) 県道432不法使用者の取り締まり | |

平成26年7月18日(金) 会場名 川地コミュニティセンター

意見・要望	回 答
ドレールの設置を要望し、安全に登校できる道に改修していただきたい。	
⑫ 小学校の木造校舎として使われていた、築100年以上になる上川立上会館を市から譲り受け、会議等で使用している。現在、改修しながら使用しているが、自分たちの力で改修等するには限界がきていると思う。上川立上自治会は80数軒の家で成り立っており、自己資金も自分たちで作らなければいけないと思うが、行政のバックアップはないか。緊急事態の時に小学校に避難するより会館に避難する方が安全な場合もあるかもしれないが、ぼろぼろの状況で建物を引き継いでいるので、建物自体は安全ではないという、理不尽な状況になっている。行政としてどのように考えておられるか、前向きな考えで対応していただきたい。	集会所の整備について、地域のコミュニティづくりを推進するために住民自治組織が自ら地域集会所の施設整備を行われる場合、「三次市地域集会所施設整備等事業補助金」という制度があります。新築される場合は2分の1の補助率で限度額が300万円です。このような制度を有効に使っていただければと思いますので、地域振興課まで相談をお願いします。
⑬ 岡山県で通学途中に事件が発生しているようだが、小学校の通学路に防犯カメラの設置を考えていただきたい。また、県道37号線の横断歩道の位置が悪く、霧などが出たときは車が来ているのが見えない。現地に来てみていただきたい。	防犯カメラの設置については、今後の検討とさせていただきたいと思います。それぞれの地域において子どもを見守り活動等をしていただいております。そのような人的な活動を含めて、総合的に子どもを守っていく取り組みが必要であり、今後さらに行政としても取り組みたいと思います。 広島三次線、主要地方道37号線の横断歩道の件ですが、場所を聞かせていただき、道路管理者の方で自由にできないところがあるので、三次警察署にも入っていただき、移設あるいは更新等について協議させていただきたいと思います。

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【川地会場】

テーマ

- | | |
|----------------------|---------------|
| (1) 総合計画における今後の取り組み | (2) 防災対策等 |
| (3) 自治活動支援金のあり方 | (4) 安全な通学路の確保 |
| (5) 県道432不法使用者の取り締まり | |

平成26年7月18日(金) 会場名 川地コミュニティセンター

意見・要望	回 答
	<p>また、以前からいただいていた、信号機の要望については、信号機をつけるのは難しいので、一旦停止の標識を三次警察署の方で高輝度の見やすいものに変えてもらったり、広島県では、県道主要地方道の路面上に「この先交差点あり」などの注意喚起を促す路面標示をしていただいたり、市では、市道から出てくるところの「一旦停止」・「とまれ」のマークを除いた部分に黄色い注意喚起を促すカラー舗装をするなど、広島県、市、三次警察署の3者でセットになって、それぞれができることを行い、少しでも地域の皆さんの安全確保に役立つよう取り組んでいます。</p>
<p>⑭ 南部道路の第1期工事が25年度末に酒屋まで開通する予定だったが、工事ができていない。農業交流施設ができて、農産物を持っていくのに大回りになる場合もあるので、将来の計画を教えていただきたい。また、江府三次線の高規格道路の建設計画の進捗状況を伺いたい。</p>	<p>南部道路については、残すところわずかな距離を広島県北部農林水産事務所が全力を挙げて取り組まれています。広島県にも入っていただいて、南部農道促進期成同盟会の組織を立ち上げて、1日も早く完成するよう努力しますのでご了承をいただきたいと思います。江府三次線の高規格道路はあまり前へ進んではいませんが、止まってはなりません。広島県、国の負担等いろいろな状況の中で少しずつ進んでいますので、ご理解をいただきたいと思います。</p>